

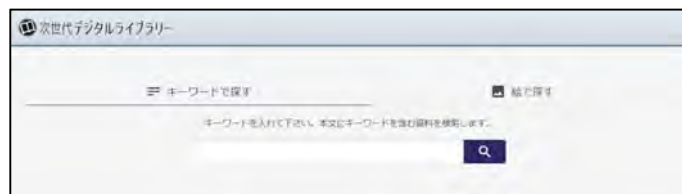
次世代デジタルライブラリーを公開

国立国会図書館は、人工知能（AI）の技術を活用し、デジタルライブラリーの新しい機能を搭載したプロトタイプシステム「次世代デジタルライブラリー」を実験的に公開しました。これらの機能をさらに発展させ、より利用しやすい電子図書館サービスの実現を目指します。

■名称及び URL

名称：次世代デジタルライブラリー

URL：<https://lab.ndl.go.jp/dl/>



■対象資料

「国立国会図書館デジタルコレクション」でインターネット公開をしている著作権保護期間満了となったデジタル化資料のうち、農業や商業、通信事業といった産業関係（NDC 6 類）の図書の一部約 1 万点。対象範囲は順次、拡大予定。

■主な機能

- ・図版部分の自動抽出技術と画像検索技術を組み合わせて、資料内の写真・挿絵等の図版を利用した画像検索ができます。
- ・機械学習を用いた自動処理により、スマートフォン等の縦長の画面での閲覧を想定した 1 ページ単位での画面表示方法を提供します。
- ・劣化により変色していた原資料をもとに作成したり、マイクロ資料からデジタル化したため、品質に課題のあったデジタル化画像データの色を補正すること（白色化处理）で、より本文を読みやすくした画像としてダウンロードできます。

■公開日

平成 31 年 3 月 29 日（金）

■問い合わせ先：

国立国会図書館 総務部総務課広報係 TEL：03-3506-5103（直通）

(参考) 次世代デジタルライブラリーの画面例

① 検索結果画面 (資料から抽出された図版等の画像も一緒に見られます。)



② 画像の分割と白色化処理

